

1. 開催場所：沖縄県那覇市首里石嶺町
沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 23 年 6 月 14 日(火) 19 時 00 分～
3. 理事総数：8 名
4. 出席理事：比嘉靖、矢野俊恵、桑江良貴、石川丈、土田真也、上江洲聖、田村浩介、久貝明人
欠席理事：波多野晶子

【審議事項】

1) 比嘉会長

- ①メールでの承認作業について(進め方も含め確認したい)
 - ・メール承認は原則急を要する場合のみ。
 - ・フォームを作成し期日を決めて返信する(返信がない場合は承認したものと判断する)。
 - ・基本的に会長に伺いをたてる(各部での判断がしやすいよう担当理事を複数名にする事が提案される)。
 - ・進めながら方法は継続して検討していく。
- ②九州士会長会臨時会議への出席(7月10日：北九州市)について
 - ・主に九州士会長会継続および広報戦略についての話し合い(予算は九州士会長会から)
- ③訪問リハビリ研修会への会員派遣について
 - ・昨年参加した喜田さんは参加困難の為同研究会のメンバーから参加者を推薦予定。
 - ・予算は県士会から(予備費から捻出)。
 - ・伝達講習は研究会として開催するか今後検討。
- ④法人移行について：今後の動きや広報の検討等を6月16日(木)に3役、事務局、法人移行担当で話し合う。

2) 矢野副会長

① 第9回県学会予算案

- ・「OT 非会員」の扱い：参加を認めない。その旨の事前広報をしっかりと行う。
- ・県外の正会員：協会証を持参していれば「正会員」扱い。
協会証を持参していなければ「他職種」扱い。
- ・「図書カード」：項目として成り立つか財務に確認。

② メール決済(比嘉会長の審議事項①参照)

方法1) 審議事項提案者が全員にメール送信

↓
全員が審議事項提案者のみに『送信者へ返信』する
↓
提案者が意見をまとめて全員に発表。意義あれば次回理事会へ持ち越し、などの判断をする

方法2) 審議事項提案者が全員にメール送信

↓
『全員に返信』で意見を共通認識する
↓
？

*現在2)で実施しているが、最終判断確定方法が定まっておらず、曖昧な状態。

1)にするか、2)での決済方法を決めるか、必要かと思えます。

3) 桑江副会長

①会員交流会について

(仮)会員交流会 in 名護 内容：バーベキュー(21世紀の森ビーチ) 参加人数：目標 25 名
参加費：500 円程度 開催日：8 月 7 日(日)or21 日(日)で検討中。

②新人オリエンテーション後の歓迎会：会場を移さずオードブル等検討。

③沖縄ウェルネス産業研究会：平成 23 年 6 月 20 日に総会(参加は見合わせるが士会内での検討は続ける)。

4) 田村理事

広報誌 7 月号原稿内容と執筆者依頼について：改めて依頼メールを送る。

【報告事項】

- 会長 比嘉靖
- 1) 九州士会長会議：比嘉会長の審議事項②参照
 - 2) 法人移行についての話し合いについて：比嘉会長の審議事項④参照
- 副会長 矢野俊恵・桑江良貴
特に無し
- 事務局 局長：久貝明人
1) 事務局員について：神山育子(宜野湾記念病院)→事務局の郵便物の確認等
- 財務部 部長：比嘉孝子
1) 会費について
①会費収入 33件 273,000円
2) 入金迷子について
7/3 7,000円
10/29 7,000円
3) 会計打ち合わせ 5月20日(金)
4) 財務打ち合わせ 5月31日(火)
- 学術部 部長：石川丈
1) 学術誌について
投稿数：5題 募集〆切：7月末日 発行予定：9月
2) 新人オリエンテーションに向けて
各研究会より代表者1名参加し、それぞれ、1～2分程度研究会紹介を計画している。
- 教育部 部長：土田真也
7月24日(日)の現職者共通研修 準備中
- 事業部 理事：波多野晶子
特に無し
- 広報部 部長：田村浩介
1) 県士会ホームページについて：組織図、定款、年間計画表等古い情報のまま載っている情報は一旦「工事中」等にして、最新のものを準備していく。
2) FAX通信について：原則県士会主催のもの広報に利用し、個人的な依頼は広報部を中心に検討。
- 福利厚生部 部長：桑江良貴
特に無し
- 渉外部 部長：矢野俊恵
特に無し
- 保険部 部長：上江洲聖
改定に関する研修会開催時期を再検討。
- OT学会 理事：矢野俊恵
田村理事より報告：矢野副会長の審議事項①参照